

永田清 （経済学博士） 財政學者、經濟學博士。明治二十六年一月、二十七年福岡縣生れ、昭和二十三年歿（一九三一年）。昭和二十一年慶應義塾大學經濟學科卒。同大教授、日本大學・東京大學各講師。

譯著書、チユルゴオ著『喜ぶ點する省察』（昭和九年十一月十五日岩波書店「岩波文庫」）、『現代財政學の理論』（昭和十一年二月十日岩波書店）、『時代と學問』（編、昭和十八年九月、二十一年日慶應出版社）、『戰後經濟學の課題・一』（合著、昭和二十一年九月、二十五年日有斐閣「經濟學選書」）、『現代日本への考察』（編、昭和二十六年十一月十五日慶友社）、シユムパーター著『十大經濟學者』（マルクススからケインズまでの）『（共譯、中山伊知郎 精一 監修、昭和二十七年五月二十日日本評論新社）等。